

大 畑 徳 輔 氏



生れ；大5. 東京都千代田
区平河町
住所；小田原市城山2丁目
16番41号
現職；農林省園芸試験場

果樹部長

経歴；昭16. 東大農卒。専攻は果樹園芸，卒論は「ナフタリン醋酸散布によるモモの薬剤摘果」。昭17. 農林省園芸試験場助手。昭18. 華北科学研究所青島支場研究員。間もなく応召して昭21. まで戦地を転々。昭22. 園芸試験場へ復帰，その後同場東北支場（藤崎），農技研園芸部（平塚），興津支場を経て，昭43. 現職につく。除草剤の試験研究に着手したのは昭39. 主としてミカン園除草剤の開発・実用化に努めた。植物調節剤の研究では，昭32. シベレリンの果樹への応用試験開始，連絡試験によってデラウェア無核化成功。昭39. ミカンの摘果剤，離層形成剤などの試験に着手。

家庭は，夫妻と2男。

趣味は，外国語の勉強。

道 家 信 道 氏



生れ；明45. 福岡県
住所；東京都国分寺市西町
1の54
現職；田辺製薬(株)生物研究
所研究員

経歴；昭9. 東大農卒。昭11. 華北産業科学研究所研究員，昭20. 農林省農試九州支場，昭21. 農林省農政局農産課，昭23. 農業改良局普及部普及課。除草剤2,4-Dの普及を展示園等により普及する。昭26. 三重県農業試験場場長，昭33. 農林水産技術会議事務局調査課長および研究調整官，昭37. 田辺製薬(株)入社，農・畜・水産関係薬剤の開発担当。

家庭は，夫妻のほか長女夫婦，孫1人同居。

趣味は，野球（この頃はテレビ観戦），最近
は自動車運転。

重 松 清 氏



生れ；明34. 愛媛県
住所；鎌倉市材木座1丁目
6の34
職業；無職
経歴；大13. 明治大学卒業。

大15. 日産化学工業KK前身 大日本人造肥料KKへ入社，庶務課長・資材課長・石炭課長・部長代理，在職中過燐酸組合・硫酸配給組合へ出向。戦時中並に石炭統制中全国石炭需要者協議会会長，石炭検量委員拝命。昭25. 2,4-D普及会事務局長に就任，わが国に於いて始めて除草剤使用普及，昭29. 辞任。昭29. 農薬工業会専務理事就任，昭32. 辞任。昭34. 日本カーボンKK顧問，昭40. 辞任，現在に至る。

家庭は，1女2男孫計8人，長男夫婦孫1人と同居中。

趣味は，鮎友釣り，海釣り，狩猟。

中 野 幸 彦 氏



生れ；大15. 岡山市
住所；岡山市福田627
現職；岡山県農業試験場
研究員
経歴；昭22. 鳥取農専卒。

昭23. 岡山県庁農務課など奨励事務，昭35. 農試作物部，昭37. 早島イグサ分場長，昭43. 整備統合に伴ない作物部に移る。その間水稲においてPCP以後のDCPA, PAM, DBNの適用の研究にあたり，早島においてはCIPC以降の問題雑草に対するDBN, DCBNの適用法を確立し，数年にして普及。奇しくも，2代の分場長によりイグサ完全除草体系の確立がなされた。その他，倒伏防止網の普及，火力乾燥の実用化に早島時代と同様に尽瘁中。

家庭は，夫妻と2女。

趣味は，古風で茶，陶器。